

## キトラ古墳と明日香村内の主な既存施設等との関係について

### 1. 奈良文化財研究所飛鳥資料館

#### ○設置の趣旨等

- ・ 昭和45年12月閣議決定「飛鳥地方における歴史的風土および文化財の保存に関する方策」に基づき、「飛鳥地域の歴史的意義及び文化財に関し国民の理解を深める(昭和48年文部省令)」ことを目的として、「関係資料を収集保管して観覧に供し、あわせて関連する調査研究及び事業を行う(同省令)」施設。
- ・ 昭和50年開館

#### ○キトラ古墳との関係

- ・ 重要文化財等の保存管理・公開に関するノウハウを有しており、取り外したキトラ古墳壁画のうち、状態が安定しているものについて、収蔵庫内で保存管理しており、平成18年度からはキトラ古墳壁画の特別公開を実施。
- ・ 明日香村内ではあるが、キトラ古墳からは離れている。

### 2. 国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設

#### ○設置の趣旨等

- ・ 平成19年に石室を解体した高松塚古墳の壁画・石材を10年程度かけて修理するために、国営飛鳥歴史公園高松塚古墳周辺地区に設けられた仮設の修理施設。修理作業室の見学用通路もあるが、公開方法としてはきわめて限定的。
- ・ 平成19年設置

#### ○キトラ古墳との関係

- ・ 平成20年からは、高松塚古墳壁画と並行して、取り外したキトラ古墳壁画を集約して保存管理し、状態を安定させるための仮保存処置を実施。
- ・ 明日香村内ではあるが、キトラ古墳からは離れている。

### 3. 国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区

#### ○設置の趣旨等

- ・ 平成13年3月閣議決定により、キトラ古墳の周辺地区を国営飛鳥歴史公園の一部として整備するもの。国土交通省において、体験的歴史学習をテーマに具体的計画が検討されている。
- ・ 基本設計、実施設計、工事等の上、平成28年度開園予定

#### ○キトラ古墳との関係

- ・ 特別史跡キトラ古墳の指定地を取り囲んでおり、キトラ古墳周辺の環境保全機能を担うだけでなく、キトラ古墳と一体となった体験的歴史学習が展開される予定。